

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公表番号】特表2016-501967(P2016-501967A)

【公表日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-005

【出願番号】特願2015-549509(P2015-549509)

【国際特許分類】

C 09 J 133/14 (2006.01)

C 09 J 11/02 (2006.01)

C 09 J 7/02 (2006.01)

【F I】

C 09 J 133/14

C 09 J 11/02

C 09 J 7/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月6日(2016.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a)

(i) 50～92重量%の少なくとも1つのアルキル(メタ)アクリレートモノマーと、

(ii) 3～25重量%の少なくとも1つの窒素含有モノマーと、

(iii) 5～25重量%の少なくとも1つのビニル官能性ポリ(メタクリレート)マクロマーと、

(iv) 0～1重量%のカルボン酸基含有モノマーと、

の重合反応生成物を含む、少なくとも93重量%のアクリル系コポリマー、及び

(b) 0～2重量%の難燃剤、を含む、難燃性接着剤。

【請求項2】

前記難燃性接着剤が、

(a)

(i) 少なくとも85重量%の前記アルキル(メタ)アクリレートモノマーと、

(ii) 5～15重量%の前記窒素含有モノマーと、

(iii) 5～10重量%の前記ビニル官能性ポリ(メタクリレート)マクロマーと、

(iv) 0～0.1重量%の前記カルボン酸基含有モノマーと、

の重合反応生成物を含む、少なくとも98重量%のアクリル系コポリマー、及び

(b) 0～0.2重量%の難燃剤、を含む、請求項1に記載の難燃性接着剤。

【請求項3】

基材と、前記基材の少なくとも一つの表面の少なくとも一部分に結合している、請求項1又は2に記載の難燃性接着剤と、を含む、難燃性テープ。

【請求項4】

基材はウレタンを含む、請求項3に記載の難燃性テープ。